

# 歴博だより

Museum of EHIME History and Culture's News

特別展

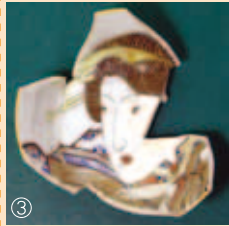
## 掘り出されたえひめの江戸時代

平成20年10月4日〔土〕～12月7日〔日〕

くらし百花繚乱



image:TNM image Archives Source:http://TnmArchives.jp



近年、東京・六本木の国立新美術館の地下から、宇和島藩の江戸藩邸が大規模に発掘され、参勤交代で江戸に詰めていた伊予大名家のくらしの様子がよみがえりました。

愛媛県内でも城郭を始めとして愛媛県美術館の地下から松山藩の武家屋敷、坂の上の雲ミュージアムの地下から武家屋敷の庭園遺跡など、多数の近世遺跡が見つかっていきます。また、窯跡の調査により、砥部焼や西岡焼を始め、様々なえひめ産のやきものが作られ、城下で使用されていたことがわかってきています。

江戸時代を対象とした近世考古学は、現代の生活に密接にかかわりのある出土品が多く、個々の資料を読み解くことにより、文献や民俗資料だけでは解明できない豊かな地域史像を描くことが可能になります。

本展は出土した「もの」から、えひめの江戸時代を探ってみようとする初めての試みです。近年調査が進む、武家屋敷や集落、窯跡、墓から出土した、多彩な「もの」の考古学的な成果をふまえ、関連の絵図や浮世絵、民具なども交えて、江戸時代に生きた人々の暮らしや文化を紹介します。とくに江戸藩邸の出土品は、今回が初めてのお国入りとなります。本展を通じて、地下の眠りからさめた「もの」の「たち」に関心を持ち、郷土の歴史を紐解く一助になれば幸いです。

▼写真

- ①鍋島焼色絵桜樹図皿(東京国立博物館蔵)
- ②県民館跡地出土ミニチュア製品(愛媛県教育委員会蔵)
- ③宇和島藩江戸屋敷出土色絵美人図杯(東京都教育委員会蔵)
- ④石手川公園内出土元文丁銀(東京国立博物館蔵)
- ⑤県民館跡地出土西岡焼(愛媛県教育委員会蔵)

体験イベント

よろい武者に変身!

月日/10月18日〔土〕・19日〔日〕  
時間/13:00～16:00(受付は15:00まで)  
対象/小・中学生(各日先着15名)  
参加費/無料※整理券は30分前から配付します。

江戸のミニチュアおもちゃをつくろう

月日/10月18日〔土〕・19日〔日〕  
時間/13:00～16:00(受付は15:00まで)  
材料費/200円程度

関連講座 ※要申込

「掘り出されたえひめの江戸時代」のみどころ

日時/10月4日〔土〕 13:30～15:00  
講師/石岡ひとみ(当館学芸員)

江戸時代のお姫さま

日時/10月25日〔土〕 13:30～15:00  
講師/井上淳(当館学芸員)

発掘された松山城三之丸

日時/11月8日〔土〕 13:30～15:00  
講師/西村直人氏(松山市教育委員会)

灯りと暮らしー火の歴史と民俗ー

日時/11月29日〔土〕 13:30～15:00  
講師/大本敬久(当館学芸員)

※申込方法は本紙4ページをご確認ください。

歴史

## 武将図



年代 江戸時代初期  
 サイズ 縦75.1cm×横57.2cm  
 所蔵 当館蔵（浅井家資料）

のひお 日尾八幡神社  
 門前で商いを営んだ旧家浅井家に伝来していた。当地は街道筋でもあったため、門前に宿場町がありました。

江戸時代初期に、松山藩の御用絵師を務めた松山白雪の作とみられる画幅です。中国風の騎馬武将が描かれていますが、当初の具体的な画題などは不明です。

白雪は、松山藩松平家の初代定行の頃に活躍しました。藩からは二人扶持が与えられていたようです。また松山近隣では、馬の絵の名人との伝承も残します。しかし、当時の確かな記録は扶持の記録のみで、具体像は多くの謎に包まれています。幾分か作品が現存しますが、この絵はその貴重な一点です。

この絵は、元は南久米村（松山市）

他に書画・典籍類や俳諧関連の資料なども伝わっており、財力を背景に文芸を嗜む裕福な商家だった様子うかがえます。この絵をいつどうやって手に入れたかは分かりませんが、入手の背景にはこうした家の事情があったと思われる。城下近郊の門前宿場町に栄えた商家の、活動の一端を示す資料ともいえます。

同家資料は一括で県立歴史民俗資料館に収蔵されていましたが、閉館に伴い当館へ移管、整理を進める中でこの絵が見つかり、今再び目の見ることとなりました。

（学芸員 山内治朗）

考古

## 鍋島焼皿

なべ しま やき さら  
 出土地 東京：宇和島藩江戸屋敷出土  
 年代 江戸時代中期  
 サイズ 口径22.5cm、高さ約5.9cm（奥の皿）  
 所蔵 東京都教育委員会蔵



近年、東京六本木で国立新美術館・政策研究大学院大学建設に伴う発掘調査が大規模に行われ、江戸麻布龍土町にあった宇和島藩の上屋敷が見つかりました。そこからは、たくさんの鍋島焼が見つかりました。今回、特別展「掘り出されたえひめの江戸時代」展にて愛媛で初公開します。

これらは五寸から七寸の皿で、内面には若杉文や花文、流水文、外面には七宝繋ぎ文、高台は櫛高台で、染付で丁寧に描かれています。なかでも染付若杉文皿は組皿でしょう。消費地ではみられない、色絵素地の源氏車と桜文の皿も見ついています。これらは災害により破損し、土坑に廃棄されたものと考えられます。鍋島窯は佐賀鍋島藩の伊万里市大川内山に所在しました。藩の管理の下で、将軍家への献上、公家・大名などへの贈答、

藩の用品を目的として、特別詔えの優品の磁器が焼成されていました。最高峰の技術による大変美しいやきもので、まさに憧れのやきものだったのではないのでしょうか。なぜそのようなやきものが宇和島藩では多数見つかったのでしょうか。

宇和島藩伊達家では、第5代村侯・第7代宗紀・第8代宗城の藩主夫人として佐賀藩鍋島家との婚姻関係があります。出土した多数の鍋島焼からは、鍋島家との深いつながりをうかがい知ることができます。

（学芸員 石岡ひとみ）

\*鍋島焼皿は、特別展「掘り出されたえひめの江戸時代」（10月4日～）にて展示します。

特別展関連イベント 10月18日[土]ー19日[日]



むしや へんしん  
よろい武者に変身  
(各日先着15名)

福島正則の甲冑を着てみよう!

- ばしょ エントランスホール
- じかん 13:00~16:00  
(うけつけは15:00まで)
- たいしょう 小・中学生
- さんかひ 無料
- ※写真撮影可。  
カメラをご持参ください。



えど  
江戸のミニチュア  
おもちゃをつくろう

江戸時代の遺跡から発掘された土でできたミニチュアおもちゃを再現するよ。素焼きの土人形や、泥めんこに色をつけてあそんでみよう!

- ばしょ エントランスホール
- じかん 13:00~16:00(うけつけは15:00まで)
- ざいりょうひ 200円程度(友の会会員は無料です)

ロビー展「森のめぐみ 木のものがたり」関連イベント



さとやま ある  
里山を歩こう!

博物館の近くの里山を一緒に歩いてみませんか?身近な自然や文化の魅力を学んでみよう。

- にちじ 平成20年10月26日[日] 13:30~16:00  
雨天時は11月9日[日]に実施します。
- せんせい 水本孝志さん(さんきら自然塾塾長)
- うけつけ 博物館玄関
- たいしょう 小学生以上~一般/当日先着45名
- さんかひ 50円(保険料)



木のおもちゃであそぼう

「森のめぐみ 木のものがたり」展にあわせて、体験学習室は木の玉プールや木のおもちゃでいっぱい。親子であそびながら木に親しんでみよう!

- ばしょ たいけんがくしゅうしつ  
(無料で利用できます)
- きかん 11月11日[火]  
~11月20日[木]



11月16日[日]

無料開放デー

開館記念&育樹祭コラボイベント



博は、この秋開館して14年目を迎えます。今年も開館を記念して、11月16日[日]は展示室を無料開放します。

また、育樹祭とのコラボで「E~もりくん」も一緒にお祝いしてくれます。木にまつわる体験イベントに家族そろって参加してみませんか。



E~もりくんとしらべよう!?  
木の歴史たんけんラリー

古くから森や木と共存してきた私たち。木は人々にさまざまな恵みをもたらしてくれました。クイズに答えながら木と人との関わりを調べてみよう!

- うけつけ エントランス
- ばしょ エントランス・常設展示室(じょうせつてんじしつ)
- じかん 9:00~17:30(うけつけは17:00まで)
- さんかひ 無料



おがくずねんどで  
リサイクルえんぴつをつくろう

おがくずから出来たねんどを使って、オリジナルえんぴつをつくってみよう!

- ばしょ エントランスホール
- じかん 10:00~12:00/13:00~16:00(うけつけは15:00まで)
- ざいりょうひ 200円程度(友の会会員は無料です)



組み立てよう!木のおうち

木をどのように組み合わせるとおうちになるのかな?棟上げキットを使って参加者みんなで「木のおうち」づくりを体験してみよう!

- ばしょ 多目的ホール
- じかん 13:00~16:00(うけつけは15:00まで)
- さんかひ 無料

秋の歴博で、木のめぐみも体感!



## 歴史文化講座

### 歴史講座

- 講座番号 **1** 名誉館長講座「撰閲時代を考える―貴族日記を読む―」③  
 日時：9月18日(木) 13:30～15:00  
 講師：山本信吉(当館名誉館長)
- 講座番号 **5** 特別展関連「江戸時代のお姫さま」  
 日時：10月25日(土) 13:30～15:00  
 講師：井上淳(当館学芸員)

### 民俗講座

- 講座番号 **8** 「美しい」体の歴史～化粧から美容体操まで～  
 日時：9月20日(土) 13:30～15:00  
 講師：松井寿(当館学芸員)
- 講座番号 **9** 「愛媛の風土―森・里山の景観変遷―」  
 日時：11月1日(土) 13:30～15:00  
 講師：大本敬久(当館学芸員)
- 講座番号 **10** 特別展関連「灯りと暮らし―火の歴史と民俗―」  
 日時：11月29日(土) 13:30～15:00  
 講師：大本敬久(当館学芸員)

### 考古講座

- 講座番号 **13** 特別展関連「掘り出されたえひめの江戸時代」のみどころ  
 日時：10月4日(土) 13:30～15:00  
 講師：石岡ひとみ(当館学芸員)
- 講座番号 **14** 特別展関連「発掘された松山城三之丸」  
 日時：11月8日(土) 13:30～15:00  
 講師：西村直人氏(松山市教育委員会)

### 文書講座

- 講座番号 **16** 慶応元年大洲藩郡奉行賞帳を読む②  
 日時：10月18日(土) 13:30～15:00  
 講師：柚山俊夫(愛媛県生涯学習センター教育専門員)

### 体験講座

- 講座番号 **23** 歴史から学ぶエコ生活 はじめての製織り(定員：20名)  
 日時：11月2日(日) 13:30～15:30  
 講師：松井寿(当館学芸員)  
 対象：小学5年生以上 材料代：100円程度
- 講座番号 **24** 歴史から学ぶエコ生活 布わらじをつくろう(定員：20名)  
 日時：11月30日(日) 13:30～15:30  
 講師：宇都宮美紀(当館学芸員)  
 対象：小学5年生以上 材料代：100円程度
- 講座番号 **25** 正月準備! しめ飾りをつくろう(定員：40名)  
 日時：12月7日(日) 13:30～15:30  
 講師：三多正氏(宇和町創作館)  
 対象：小学生以上 材料代：200円程度
- ※体験講座は小学生の場合、保護者同伴でご参加ください。

### 【各講座の申込方法】

希望する番号及び講座名とご住所・お名前・年齢・電話番号など必要事項を記入し、歴史・考古・文書は開講日の1週間前、体験講座は開講日の2週間前までに、はがきなどでお申込みください。  
 ※定員に満たない場合は、申込締切後にも受け付けます。応募者多数の場合は抽選となりますのであらかじめご了承ください。

### 名誉館長講演会 ※要申込

演題「光明皇后と天平写経」  
 日時/11月16日[日] 10:30～12:00  
 講師/山本信吉(当館名誉館長)

申込方法  
 「名誉館長講演会希望」とご記入のうえ、住所・氏名・電話番号をそえて、博物館に直接、または、はがきなどでお申し込みください。

### ロビー展・森林環境保全基金活用事業

## 森のめぐみ 木のもものがたり

平成20年10月4日[土]～12月7日[日]

西日本最高峰の石鎚山をはじめ、多くを山地におおわれた愛媛は、豊富な森林資源に恵まれています。人々が身近にあった森林とこれまでどう付き合ってきたのか、その歩みを知り木と親しむことは、明日の森林づくりのために欠かすことはできません。

この展示では、愛媛大学の地理学の教授であった村上節太郎が撮影した写真を通じて、戦前戦後の山間部や林業に生きた人々の暮らしを紹介します。石鎚山などの山を信仰する人々、焼き畑でトウモロコシや三椏を育て山に生きる人々、高度な技術をもって木を加工する人々。そこからは自然と共生してきた愛媛の先人の姿が見えてきます。

また、体験学習室では木の玉プールをはじめ、木のおもちゃもいっぱい。親子で遊びながら木に親しんでみませんか。



### TOPICS

特集展示  
**昔の道具と暮らし**  
 12月20日[土]～2月8日[日]

衣食住を中心とした私たちの暮らしが、どのように形作られ、変化してきたのか。人に寄り添ってきた道具たちが語る、昔の暮らしに耳を傾けてみてください。

### ご利用案内

- 開館時間:9:00～17:30(入場は17:00まで)
- 休館日:毎週月曜日(右カレンダーをご参照ください。)
- 観覧料

	大人	小・中学生
常設展	500円(400円)	無料
特別展	500円(400円)	—
常設・特別展共通	700円(600円)	250円(200円)

※( )内は20名以上の団体  
 ※65歳以上の方などは常設・特別展ともに無料

### Museum Calendar 2008.9-11 ●休館日

9月							10月							11月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
*	1	2	3	4	5	6	*	*	*	1	2	3	4	*	*	*	*	*	*	1
7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22
28	29	30	*	*	*	*	26	27	28	29	30	31	*	23/30	24	25	26	27	28	29

